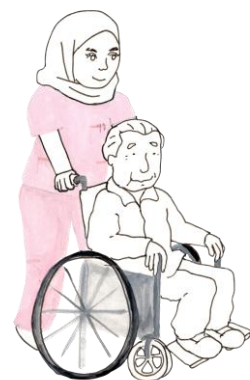




はていはてい

HATI-HATI



HATI-HATIはインドネシア語で相手を思いやる時に使うやさしいことばです。

第1期生のウインドウさんとサンティさんが南知多町長より表彰されました。

お二人は2019年4月に来日され、社会福祉法人南知多での技能実習後、特定技能外国人として就労をしてきました。今年の介護福祉士国家試験に見事合格をされ、町長より「介護福祉サービスの質の向上に貢献された」ことで表彰状をいただきました。



看護師と介護士の役割とは？

公益社団法人 트레이ディングケア 小笠原 広実

高齢化が進み、病院や施設では介護人材の不足が課題となっています。そのため、近年は海外から多くの若者が介護の仕事に就くため来日しています。病院の看護補助者（ナースエイド、看護助手など）や、老人施設の介護士として働いています。

では、看護師と介護士の役割の違いについて、皆さんはご存じでしょうか。

看護師の仕事は、採血や点滴などの医療行為の補助と考えている人が多いかもしれませんが。しかし看護の役割はそれだけではありません。看護とは、病気や障害のある人だけではなく、健康な人も含め、すべての人が、より健康な生活を送れるように支えることです。回復を促し健康を維持するために、一人ひとりの生活習慣を整え自然治癒力を引き出します。また、身体だけではなく心の状態にも目を向け、その人の立場に寄り添いながら、望む生活に近づけるよう働きかけていきます。一方、介護士は、病気や障害、加齢などにより日常生活に不自由が生じた方を支援します。海外、特にアジアの多くの

国では、入院中であっても生活面の世話は家族が担うことが一般的であり、「介護士」という職業自体が存在しないこともあります。そのため、日本で働く外国人の中には、介護とは「すべてを代わりにしてあげること」と捉えてしまう人もいます。しかし、介護で大切なのは、高齢者が自分らしく生活したいという思いを引き出し、その人が持っている力を最大限に発揮できるように支えることです。

看護と介護の違いについて、“看護師は医療、介護士は生活支援を担う人”と説明されることがありますが、これは正確ではありません。インターネットやAIによる情報の中にも、誤解を招くものが見られます。人材紹介の分野で、そのような説明が広まっていることも一因かと思います。

私は一人の看護師として、また海外から来た介護士の方々に指導する立場として、この看護と介護の本来の考え方を、これからも丁寧に伝えていきたいと考えています。

やさしい日本語

日本語教師 林三郎

孟子（もうし）の三楽（さんらく）

中国の儒教の思想家である孟子は人生に3つの真の楽しみ、人間にとって真に価値のある幸せがあるといました。①「家族が無事で平穏に暮らす、家庭の平和」、②「天にも、人にも、自分自身の心にもやましいところがなく、良心に従うこと」、③「世の中の優れた才能を持つ若者を見出し、その才能を伸ばす、すなわち次世代を育てること」の3つです。これを3つの楽しみ「三楽（さんらく）」としました。特にこのうち3番目の、「教育」に関する部分は、江戸時代の寺子屋や私塾など、日本の教育現場でも古くから大切にされてきた考え方です。

今、当センターには主にアジアからの研修生や、ブラジルやアルゼンチン、ペルーなどから仕事をするために来られた人たちが、日本語をより上達するために多く来られます。中には夜勤明けの土曜日の午前中、眠い目をこすって学習に来る人もいらっしゃいます。また、子どもたちも日本の学校に通いながら、休みの土曜日に来てくれています。

私たちは日本語を教える立場ですが、指導に悩んだりしながらも、逆に参加者から教えられることも大変多くあります。「日本語を学ぶために来られた熱心な方が、将来日本と母国のために活躍されるように」願いながら、自分自身もまた学ぶことになっている喜びを感じています。孟子の「三楽」に少しでも近づきたいと願いながら。

「うれしいことについてはなします」

新しい仲間が増えました

ジウ

皆さん、こんにちは。

今日は私たちの新しい同僚を紹介したいと思います。彼女は日本人で、名前は内藤洋子さんです。洋子さんはたかまパンダ音楽隊というバンドのリーダーでもあります。背が高く、バランスの取れた体型で、とても美しい方です。その美しさとポジティブなエネルギーから、きっとこれからもたくさんの素晴らしい経験をしていることでしょう。そして、これから一緒に働き、学べることをとても楽しみにしています。人生では、人との出会いと別れはすべて縁によるものです。だからこそ、皆さんと出会い、一緒に経験し、楽しく過ごせるこの機会をととても大切に思っています。皆さんと一緒に働けることが嬉しく、全力で取り組み、互いに学び合い、より意義深く、楽しい生活を作っていきたいです。皆さんが私の人生に現れてくれたことに心から感謝しています。これからも一緒に素敵な思い出を作り、仕事や生活の中で助け合い、学び合い、共有していきましょう。共に過ごす毎日が、経験と成長、そして楽しさにあふれるものになることを願っています。皆さんと共に歩み、共に過ごすひとときを大切にしていきたいです。



ドイツのベトナム人介護実習生

アンジー

9か国と国境を接し、ヨーロッパ大陸の真ん中に位置するドイツ。医療・介護現場では、昔から多様な人が働いていました。またヨーロッパにとどまらず、1960年代から韓国からの看護師が当時の西ドイツへゲストアルバイトとしてやってきたり、同じ頃にはフィリピンからの看護師がきたりしていた歴史があります。そして、2010年代には、人手不足が深刻化しているのを受けて、フィリピンやベトナム、インドなどアジアの国々も含む各国とドイツ政府との協定に基づく看護・介護職員の受け入れのパイロットプロジェクトが始動しました。私は、ドイツ・ベルリンにいるベトナム人介護実習生の状況について学ぶため、半年弱滞在中にいました。ベルリンには、もともと契約労働者（東ドイツ）として多くのベトナム人が働きに来て、ドイツへ残った人も多くいます。また、ベトナム戦争の難民としても多くのベトナム人が移り住んでおり、大きなベトナム人コミュニティが形成されました。そこに、「新しいベトナム人移民」として介護実習生が来ているのです。

4月1日 第17期生 インドネシアより入国

インドネシアより男性4名が元気に入国しました。現在、高浜市小池町の研修センターで日本語・介護・日本文化・生活の勉強を頑張っています。よろしくお願いたします。



編集後記

新しく4人の実習生が高浜市に来てくれました。高浜市に住む外国人の方との交流を楽しんで、業務に励みたいと思います。

内藤



@TRAD.INGCARE



@TSUNAGU_TAKAHAMA

入国後講習

公開中

実習生の日常の様子をご覧ください



公益社団法人 트레이ディングケア
〒444-1303

愛知県高浜市小池町6-5-6

TEL 0566-57-7700

FAX 0566-57-7700

日・月・祝日はお休みです。